2022年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（NJ30922B19）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G120 バドミントン		日系	交替 2代目	2年	・2023/3・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

イタペチ農事文化協会

2）配属機関名（日本語）

イタペチ農事文化協会
日系社会

3）任地（ サンパウロ州モジダスクルーゼス市 ） JICA事務所の所在地（ サンパウロ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ バス で 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

モジダスクルーゼス市はサンパウロ市から約60㎞東に位置する人口約45万人の都市である。イタペチはモジダスクルーゼス市の中心部から約20㎞北にある農村地区の名称である。配属機関は農村における親睦、日本文化継承、子弟教育振興を目的とし、文化活動(書道、漫画等)、スポーツ活動(バドミントン、フットサル、ゲートボール等)、伝統行事(運動会、すき焼き会等)の運営を行っている。以前は、日本語学校の運営も行っており、日本語教育職種6名、バドミントン職種1名のJICA海外協力隊の派遣実績がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

イタペチ地区の日系人は1世の高齢化が進み、3世から4世が日系人口の多くを占めるようになってきている。これらの3世以降の青少年は、現在の日本と同じようにテレビゲームやインターネットに依存する傾向が強いため、配属機関ではスポーツを通した健全な育成を目指している。また、他団体と連携しながら近隣の日系青少年も含め、スポーツを通して次世代日系社会のリーダーとなる人材を育成することも目的の一つである。青少年がスポーツに取り組む機会を更に増やすため、配属機関で最も盛んな種目であるバドミントンの魅力を伝え、選手及び現地指導者の育成ができる人材が求められており、本要請に至った。初代バドミントン隊員が2020年3月まで活動しており、同隊員の活動を継続し更に発展させることが期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属機関同僚と共に、以下の活動を行う。
1..配属機関の子ども・青年・成人へのバドミントンの指導を行う。(月・木曜:9‐17時、火・水・金曜 14-21時、土曜 14-16時)
2.近隣の日系団体への巡回指導を行う。
3.指導者への指導法に関する助言を行う。
4.大会へ引率し、指導を行う。
5.バドミントン以外の配属機関主催の文化・体育イベントへ等への協力を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

屋内練習コート4面(200㎡)、バドミントン道具一式(ネット、ラケット、シャトル、他)

4）配属先同僚及び活動対象者

・配属先同僚: 会長50歳代男性、バドミントン部長兼カウンターパート40歳代女性、カウンタパート20歳代男性、役員50‐60歳代男性2名

・活動対象者: 9‐70歳代競技者約120名(9-19歳約80名、20‐70歳代約40名、男女比約1:1)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
ポルトガル語	ポルトガル語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（競技経験）5年以上　備考：技術指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（西岸海洋性気候）　気温：（5～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.